



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 山口 規

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	2,731	10.0	67	50.6	90	38.9	65	34.5
2021年3月期第2四半期	3,034	1.7	136	71.3	148	77.7	100	69.3

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 72百万円 (35.5%) 2021年3月期第2四半期 112百万円 (88.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	22.62	
2021年3月期第2四半期	33.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	3,239	1,657	51.2	576.41
2021年3月期	3,533	1,657	46.9	564.64

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 1,657百万円 2021年3月期 1,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		10.00	10.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,653	4.8	149	26.4	173	20.7	116	21.2	40.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	2,940,000 株	2021年3月期	2,940,000 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	65,420 株	2021年3月期	5,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	2,882,724 株	2021年3月期2Q	2,934,880 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の普及等により、社会・経済活動の正常化への期待が高まる一方で、感染力の強い変異株の出現、度重なる緊急事態宣言の発令等、先行きは極めて不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましても、企業間競争の激化に加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大により、東京オリンピック・パラリンピックの無観客開催ならびに各種イベント等の開催延期・中止等が大きく影響いたしました。一方で、利益面におきましては6月を以て終了した介護事業撤退による費用の削減や、原価管理の見直し等を実施した結果、上期の業績に寄与いたしました。雇用情勢におきましては、経済活動の自粛の影響から企業が求人を手控える動きが拡大され、従前より懸念されていた採用難が解消傾向にある一方で、引き続き不安定な状況となっており、事業を取り巻く環境も依然として厳しい状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、各分野において十分な感染症対策を講じた勤務体制および業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに寄り添った提案型営業を推進し、新規業務の受注や既存先の仕様拡大等に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は27億3,077万円（前年同四半期比10.0%減）となり、利益面につきましては、経常利益は9,015万円（前年同四半期比38.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、6,520万円（前年同四半期比34.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、32億3,854万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9,425万円減少しました。主な要因は、現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、15億8,161万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9,403万円減少しました。主な要因は、借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、16億5,692万円となり、前連結会計年度末に比べ22万円減少しました。主な要因は、剰余金が増加したものの、自己株式を取得したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期業績予想につきましては、連結・個別ともに業績予想を修正しております。詳しくは2021年10月25日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651,233	1,437,193
受取手形及び売掛金	745,855	686,972
原材料及び貯蔵品	8,896	8,936
その他	12,771	12,505
貸倒引当金	△56	△56
流動資産合計	2,418,700	2,145,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	380,851	380,851
減価償却累計額	△263,589	△267,771
建物及び構築物(純額)	117,262	113,080
土地	351,993	351,993
その他	96,269	94,971
減価償却累計額	△71,044	△73,120
その他(純額)	25,224	21,851
有形固定資産合計	494,480	486,925
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	14,576	5,379
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	68,821	59,624
投資その他の資産		
投資有価証券	206,729	215,589
長期貸付金	3,540	3,300
差入保証金	67,116	78,865
保険積立金	91,268	60,541
繰延税金資産	177,453	178,486
その他	4,685	9,656
投資その他の資産合計	550,794	546,439
固定資産合計	1,114,096	1,092,989
資産合計	3,532,796	3,238,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,718	79,679
短期借入金	32,000	—
1年内返済予定の長期借入金	229,471	196,099
未払費用	350,011	322,047
未払法人税等	72,118	41,127
未払消費税等	111,378	64,563
賞与引当金	51,648	66,378
事業撤退損失引当金	2,824	—
その他	81,223	31,149
流動負債合計	1,038,394	801,044
固定負債		
長期借入金	181,354	138,902
長期末払金	59,784	49,067
役員退職慰労引当金	7,863	195
退職給付に係る負債	587,667	592,139
その他	583	265
固定負債合計	837,252	780,569
負債合計	1,875,647	1,581,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	243,752
利益剰余金	1,037,199	1,073,052
自己株式	△1,879	△38,522
株主資本合計	1,587,557	1,580,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,246	81,397
退職給付に係る調整累計額	△5,655	△4,753
その他の包括利益累計額合計	69,591	76,644
純資産合計	1,657,148	1,656,926
負債純資産合計	3,532,796	3,238,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	3,034,043	2,730,770
売上原価	2,473,378	2,225,345
売上総利益	560,665	505,424
販売費及び一般管理費	424,369	438,108
営業利益	136,296	67,316
営業外収益		
受取利息	92	78
受取配当金	3,662	4,102
投資有価証券売却益	6,819	—
不動産賃貸料	540	448
保険返戻金	1,032	17,936
雑収入	1,153	1,907
営業外収益合計	13,298	24,472
営業外費用		
支払利息	2,020	1,422
支払手数料	—	208
営業外費用合計	2,020	1,631
経常利益	147,574	90,158
特別利益		
移転補償金	13,958	—
特別利益合計	13,958	—
税金等調整前四半期純利益	161,533	90,158
法人税、住民税及び事業税	70,867	29,096
法人税等調整額	△8,939	△4,139
法人税等合計	61,928	24,956
四半期純利益	99,604	65,201
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,604	65,201

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	99,604	65,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,601	6,151
退職給付に係る調整額	891	901
その他の包括利益合計	12,492	7,053
四半期包括利益	112,097	72,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,097	72,254
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	161,533	90,158
減価償却費	16,543	16,752
長期未払金の増減額(△は減少)	△2,306	△10,716
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,077	5,772
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	468	△7,668
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,894	14,729
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	-
受取利息及び受取配当金	△3,754	△4,180
支払利息	2,020	1,422
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,819	-
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△50
移転補償金	△13,958	-
売上債権の増減額(△は増加)	△76,986	58,882
棚卸資産の増減額(△は増加)	329	△40
仕入債務の増減額(△は減少)	42,645	△28,038
未払消費税等の増減額(△は減少)	△14,691	△46,815
その他	△13,189	△49,778
小計	120,816	40,428
利息及び配当金の受取額	3,772	4,183
利息の支払額	△1,950	△1,308
移転補償金の受取額	13,958	-
法人税等の支払額	△30,650	△59,395
法人税等の還付額	-	207
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,945	△15,884
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△361,679	△379,682
定期預金の払戻による収入	352,665	370,679
有形固定資産の取得による支出	△11,289	206
有形固定資産の売却による収入	1	50
投資有価証券の売却による収入	9,600	-
会員権の取得による支出	-	△5,040
貸付けによる支出	△4,988	△203
貸付金の回収による収入	728	712
差入保証金の差入による支出	△1,037	△12,384
差入保証金の回収による収入	717	636
その他	540	448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,742	△24,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,701	△32,000
長期借入れによる収入	200,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△135,245	△125,824
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△318	△318
自己株式の取得による支出	-	△45,300
配当金の支払額	△14,498	△29,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,639	△182,580
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	142,843	△223,042
現金及び現金同等物の期首残高	980,478	1,171,053
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,123,321	948,011

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	14,674	5.00	2020年3月31日	2020年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	29,348	10.00	2021年3月31日	2021年6月30日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額には創立50周年記念配当5.00円が含まれております。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第2四半期連結累計期間
(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はなく、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

また、「四半期連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,485,575	514,205	34,262	3,034,043	—	3,034,043
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,485,575	514,205	34,262	3,034,043	—	3,034,043
セグメント利益又は損失(△)	266,502	28,951	△1,487	293,966	△157,670	136,296

(注) 1. セグメント利益の調整額△157,670千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業 (注) 3	計		
売上高						
年間契約	2,029,141	197,381	1,604	2,228,127	—	2,228,127
臨時契約	176,430	311,878	14,333	502,643	—	502,643
顧客との契約から生じる収益	2,205,572	509,259	15,937	2,730,770	—	2,730,770
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,205,572	509,259	15,937	2,730,770	—	2,730,770
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,205,572	509,259	15,937	2,730,770	—	2,730,770
セグメント利益又は損失(△)	210,941	36,042	△1,835	245,148	△177,831	67,316

(注) 1. セグメント利益の調整額△177,831千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第2四半期連結累計期間において、「介護サービス事業」から撤退しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。